

**+特定非営利活動法人日本火山学会
平成 25 年度定例総会議事録**

1. 日時: 平成 25 年 5 月 21 日(火)
13 時 00 分から 13 時 40 分
2. 場所: 千葉市・幕張メッセ国際会議場 201A 室
3. 出席者: 維持会員 38 名, 有効委任状数 105 通
合計 143 名

4. 議案:

1. 平成 24 年度事業報告の件
2. 平成 25 年度事業計画の件
3. 委員会設置の件
4. 各賞受賞候補者承認の件
5. 平成 24 年度財務報告の件
6. 平成 25 年度財務計画の件
7. 議事録署名人承認の件
8. その他

5. 議事の経過の概要および議決の結果

出席者(委任状を含む)が143名で、定足数91名を超えていることを確認し、議長が平成 25 年度日本火山学会定例総会の開会を宣言した。なお、会長欠席のため、定款第 15 条の 2 に従い副会長が議長を代行した。

- (1) 第一号議案 平成 24 年度事業報告の件
平成 24 年度の事業について各担当理事からの報告(資料 1)に基づき議長が諮り、全員異議なくこれを了承した。
- (2) 第二号議案 平成 25 年度事業計画の件
平成 25 年度の事業計画案について各担当理事からの説明(資料 1)に基づき議長が諮り、全員異議なくこれを承認した。
- (3) 第三号議案 委員会設置の件
ジオパーク支援委員会の設置について理事会からの報告(資料 2)があり、全員異議なくこれを了承した。
- (4) 第四号議案 各賞受賞候補者承認の件
平成 24 年度日本火山学会各賞受賞候補者について、担当理事からの報告(資料 3)に基づき議長が諮り、全員異議なくこれを承認した。
- (5) 第五号議案 平成 24 年度財務報告の件
平成 24 年度の決算報告と会計監査(資料 4)が担当理事より報告され、これらについて議長が諮り、全員異議なくこれを了承した。また、会計

監事からの監査報告についても、全員異議なく了承した。

- (6) 第六号議案 平成 25 年度財務計画の件
平成 25 年度の予算案について担当理事からの説明(資料 5)に基づき議長が諮り、全員異議なくこれを了承した。
- (7) 第七号議案 議事録署名人承認の件
議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人 2 名を選出することを諮り、武尾実氏および平林順一氏を選出することを全員異議なく承認した。
- (8) 第八号議案 その他
連合大会中のセッション運営の問題点について鍵山会員より意見があり、担当委員会で対応を検討することを全員了承した。

以上、この議事録が正確であることを証します。
平成 25 年 5 月 21 日

議長 井口正人 印
議事録署名人 武尾 実 印
議事録署名人 平林順一 印

(資料 1) 各委員会報告
(平成 24 年度事業報告・平成 25 年度事業計画)

(1) 庶務委員会 (大湊理事)

1. 入退会希望・会員数について

	維持	学術	一般	団体	名誉	計
2012 年秋季大会後	276	717	43	15	8	1,059
入会承認予定	+2	+23	0	0	0	+25
逝去	-1	-1	-1	0	-1	-4
退会	-7	-18	-3	0	0	-28
区分変更	+2	-2	0	0	0	0
学生継続未申請	0	-36	0	0	0	-36
2013 年定例総会後	272	683	39	15	7	1,016
(学生継続の場合)	272	719	39	15	7	1,052

除名対象者 3 14 0 0 0 17
除名対象者には 6 月末に通知を行い、8 月末までに会費未納の場合、秋季大会において除名の承認を行う旨の説明があった。

2. 主催・共催・協賛・後援について

- 協賛 4 件
・ 国際地学オリンピック (主催: 特定非営

利活動法人 地学オリンピック日本委員会)

- ・ 第 38 回リモートセンシングシンポジウム (主催: 社団法人 計測自動制御学会)
- ・ 海洋調査技術学会第 24 回研究成果発表会 (主催: 海洋調査技術学会)
- ・ 日本地熱学会平成 24 年度学術講演会 (主催: 日本地熱学会)

共催 1 件

- ・ 2012 年度大会 テーマセッション (主催: 日本第四紀学会)

後援 3 件

- ・ 第 5 回ジオパーク国際ユネスコ会議 (主催: 島原半島ジオパーク推進連絡協議会・世界ジオパークネットワーク)
- ・ 第 7 回火山と環境シンポジウム (主催: 財団法人 阿蘇火山博物館久木文化財団)
- ・ 第 3 回震災予防講演会 (主催: 日本地震工学会)

3. 転載・使用許可について

2 件の申請を受け付けた。

4. 人事公募について

15 件の人事公募について「火山」に掲載を行った。

(2) 編集委員会 (寅丸理事, 代読大湊理事)

1. 「火山」発刊状況について

【57-4 号】 2012 年 12 月 28 日発行

【58-1 号】 2013 年 3 月 29 日発行

2. 「火山」発行予定・掲載予定原稿について

【58-2 号】 6 月末発行予定

ゲスト・エディター: 中川光弘, 津久井雅志, 長谷川健, 伴雅雄, 星住英夫, 山元孝広

通常論文: 5 件

解説・紹介: 1 件 (IAVCEI 巡検案内書 (CD 添付))

【58-3 号】 9 月末発行予定

通常論文: 2 件

3. 査読編集状況について

現在査読編集集中の原稿: 計 8 編 (論説 6 編, 寄書 2 編)

(3) 事業委員会 (星住理事, 代読大湊理事)

1. 地震火山子どもサマースクールについて

- ▲ 昨年度開催した第 13 回地震火山子どもサマースクール(2012 年 8 月 18 日, 19

日に糸井川において開催)に日本火山学会から 20 万円の助成を行った。

- ・ 今年度は 8 月 3 日(土), 4 日(日)に伊豆半島ジオパークにおいて第 14 回地震火山子どもサマースクール「南から来た証拠を探せ(仮)」を開催予定。

主催は公益社団法人日本地震学会, 特定非営利活動法人日本火山学会, 日本地質学会, 伊豆半島ジオパーク協議会。

日本火山学会は 20 万円の助成を行う。子どもゆめ基金助成金 83.8 万円が内定。子供サマースクール・ホームページや火山学会で参加者募集を告知する予定 (対象: 小学 5 年生～高校生)。

2. 普及用品について

- ・ IAVCEI2013 大会において, IAVCEI2013 シャツおよび缶バッジを販売予定。
- ・ 2013 年秋季大会において, 火山学会ロゴ T シャツを販売予定。

3. 火山学会ホームページについて

- ・ 現在, 担当する委員会がないため, 事業委員会で分担する。コンテンツの整理見直しなどを実施予定。
- ・ IAVCEI2013 ホームページを会議終了後に, 火山学会ホームページに移設

(4) 大会委員会 (松島理事, 代読大湊理事)

1. 2013 年度秋季大会について

- ・ 磐梯山ジオパークとの共催
- ・ 会場: 福島県猪苗代町 町立体験交流館「学びいな」
- ・ 日程: 9 月 29 日(日) 午前 一般講演
午後 一般講演
9 月 30 日(月) 午前 一般講演
午後 一般・特別講演
夜 懇親会
10 月 1 日(火) 午前 一般講演
- ・ 火山防災シンポジウム: 9 月 28 日(土) 午後
- ・ 現地討論会:
A コース: 9 月 27～28 日
(男体・那須火山)
B コース: 10 月 1 日午後から 2 日
(磐梯・吾妻火山)
- ・ 子ども向け公開講座: 9 月 28 日 (科研

- 費・研究成果公開促進費に採択)
 - 長崎県島原市でも 12 月 14 日に子ども向け火山公開講座を開催予定.
 - ・大会案内は 6 月上旬に行い, 講演申込は 7 月上旬から 8 月上旬を予定.
 - 2. 2014 年度秋季大会について
 - ・会場: 福岡市 福岡大学キャンパス
 - ・日程: 2014 年 11 月 2 日(日)から 4 日(火)
 - ・現地討論会(予定): 雲仙岳, 九重・別府
 - 3. 2015 年度秋季大会について
 - 開催地募集中
- (5) 国際委員会 (藤田理事, 代読大湊理事)
1. 日本学術会議 IAVCEI 小委員会について
 - 日本学術会議 IAVCEI 小委員に参加し, IUGG 分科会報告を受けた
 2. 地球惑星科学連合国際委員会について
 3. 研究国際奨励賞 1 件を採択し, 中道治久氏を AGU Fall meeting 2012 に派遣した
- (6) 他学会委員会 (金子理事, 代読大湊理事)
1. EPS 誌について
 - ・日本火山学会は出版協力金として 2012 年度 20 万円の支払いを行った.
 - ・EPS 運営委員会が, 科研費「国際情報発信強化(A)」の категория に応募し, 要求額(約 2 千万円×5 年)のほぼ満額が認められ採択された.
 - ・2014 年 1 月のオープンアクセスジャーナル化にむけて準備中
 - 7 月中旬に新出版社の原稿受付システムに移行
 - レターを重視し, 掲載料で運営 (会員 150 ユーロ, 非会員 750 ユーロ)
 2. JpGU 誌について
 - ・新 JpGU 誌の誌名は「Progress in Earth and Planetary Science」に決定.
 - ・火山学会からの編集・運営委員は中田節也氏.
 - ・科研費「オープンアクセス刊行支援」の categoria でほぼ満額で採択された.
 - ・2014 年 1 月のオープンアクセスジャーナル化にむけて準備中
 - 8 月 1 日より論文募集開始
 - レビュー中心
- (7) IAVCEI2013 委員会 (井口理事, 代読大湊理事)
1. 登録状況について
 - ・5 月 2 日時点で, 登録数合計 803 名 (一般: 約 400, 早期学生: 約 400), 投稿済 350 名
 - ・総登録者数は 1,100~1,300 名を想定
 2. 学術講演について
 - ・講演総数は 1,291 (口頭 677, ポスター 614), 基調講演 2
 - ・講演会場を 7 会場に増やして対応し, 4 シンポジウムで計 35 セッションを開催
 3. 募金状況について
 - ・4 月末時点での寄付金総額は 974 万円 (うち火山学会会員からは 63 名, 250 万円)
 - ・現時点での寄付金確定金額は約 1,264 万円であり, 展示ブース出展料 235 万円とあわせ, 合計で約 1,500 万円の収入見込
 4. トラベルグラントについて
 - ・途上国および若手研究者に 3 つの categoria に分けて支出を行う. 募金のほぼ全額が, このトラベルグラントに充てられる予定.
 - A. 登録料免除: 52 名
 - B. 滞在費への補助 (最大 10 万円): 51 名
 - C. 渡航費を含む補助 (最大 25 万円): 30 万円
- (8) 将来問題検討委員会 (宇都理事, 代読大湊理事)
1. 火山学会 60 周年記念事業について
 - ・趣旨: 火山学会の 60 周年(2016 年)に向け, 我が国の火山学の将来のあるべき姿を提案し, その実現を目指して, 火山学の現状を把握し, 今後推進すべき課題と方策の検討を行う.
 - ・実施内容: 火山学の現状と展望に関するレビューを実施し, 課題・方策を抽出する. そのためのシンポジウムを実施し, 結果を報告書として取りまとめる.
 - ・実施体制: 臨時委員会「火山学会 60 周年記念事業委員会」を設置. 委員長は, 篠原宏志前副会長. 7-8 名程度のコアグループ(総括班)のもとに, 課題別 WG を設置する. コアグループ員は学会を担う次世代の 30 後半-40 前半を中心に人選.

- ・実施計画：
 - 2013 年度： 検討課題の抽出・企画案の作成
 - 2014 年度： 「火山学の現状と展望」の検討, シンポジウム企画実施
 - 2015 年度： 「火山学の課題と方策」の検討, シンポジウム
 - 2016 年度： 「火山」60 周年特集号出版

(資料 2) 委員会設置報告

ジオパーク支援委員会の設置が理事会で決定した。

- ・種類： 常設委員会
- ・目的と任務： 火山学の普及・啓発のために、火山地域におけるジオパーク活動を火山学的立場から支援し推進することを目的とする。ジオパークおよびこれからジオパークを目指す地域に対して、火山学のアウトリーチおよび火山防災に関する専門家派遣など、ジオパーク活動に関する情報交換を主要な任務とする。
- ・委員： 井村隆介, 大野希一, 鈴木雄介, 中田節也*, 林信太郎, 廣瀬 亘, 萬年一剛, 和田恵二 (* 委員長)

(資料 3) 各賞選考委員会・候補者選考結果

1. 日本火山学会賞 (該当なし)
2. 日本火山学会研究奨励賞 (1 件)
 - ・小園誠史 (防災科学技術研究所)
「火道流モデルの構築による噴火機構に関する研究」
3. 日本火山学会論文賞 (1件)
 - ・及川輝樹・筒井正明・大學康宏・伊藤順一,
文献史料に基づく江戸期における霧島火山新燃岳の噴火活動,
火山, 57, 199-218, 2012.

(資料4) 平成24年度財務報告

(1) 平成24年度決算報告

収支計算書		平成24年4月1日から平成25年3月31日		
特定非営利活動に係る事業会計		(単位:円)		
科目	予算額	決算額	増減	
【経常収入の部】				
会費収入	8,391,000	8,664,000	-273,000	
事業収入	3,391,000	3,898,665	-507,665	
補助金等収入	1,000,000	1,000,000	0	
その他収入	250,000	275,292	-25,292	
受取利息	10,000	1,844	8,156	
雑収入	240,000	273,448	-33,448	
経常収入合計	13,032,000	13,837,957	-805,957	
【経常支出の部】				
事業費	11,963,000	8,991,073	2,971,927	
火山学に関する定期大会等の開催費	2,423,000	1,436,468	986,532	
会誌機関紙研究報告書等発行費	6,590,000	5,001,538	1,588,462	
公開講座講演会等開催費	1,050,000	1,000,367	49,633	
火山学等の普及啓発に関する事業費	270,000	131,100	138,900	
火山学等に関する研究奨励表彰費	430,000	221,600	208,400	
助成金支出	1,200,000	1,200,000	0	
管理費	7,412,000	6,023,151	1,388,849	
経常支出合計	19,375,000	15,014,224	4,360,776	
経常収支差額	-6,343,000	-1,176,267	-5,166,733	
【その他資金収入の部】				
その他資金収入合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
特定預金支出	150,000	150,000	0	
退職給与引当預金支出	150,000	150,000	0	
予備費	500,000	-	500,000	
その他資金支出合計	650,000	150,000	500,000	
当期収支差額	-6,993,000	-1,326,267	-5,666,733	
前期繰越収支差額	16,043,182	16,043,182	0	
次期繰越収支差額	9,050,182	14,716,915	-5,666,733	

財産目録
特定非営利活動に係る事業会計

平成 25 年 3 月 31 日現在
(単位:円)

科目	金額
【資産の部】	
流動資産	
現金預金	17,276,912
未収会費	711,000
棚卸資産	2,680,481
未収金	1,933,424
流動資産合計	<u>22,601,817</u>
固定資産	
基本財産	
土地	10,749,528
建物	4,223,874
基本財産合計	<u>14,973,402</u>
その他の固定資産	
その他の固定資産合計	<u>6,646,810</u>
固定資産合計	<u>21,620,212</u>
資産合計	<u>44,222,029</u>
【負債の部】	
流動負債	
前受会費	5,177,000
預り金	27,421
流動負債合計	<u>5,204,421</u>
負債合計	<u>5,204,421</u>
正味財産	<u>39,017,608</u>

(2) 平成 24 年度会計監査報告

特定非営利活動法人日本火山学会定款第 6 章
第 49 条により, 平成 24 年度の事業・会計収支
状況, 預金・為替等の帳簿を監査した結果, 適
正に執行されていることを認めます.

平成 25 年 4 月 26 日

特定非営利活動法人日本火山学会 会計監事

渡辺秀文 印

富樫茂子 印

(資料5) 平成25年度財務計画

(1) 平成25年度財務計画

収支予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日

特定非営利活動に係る事業会計

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算 額	前年度決算 額	増減
【経常収入の部】				
会費収入	8,395,000	8,391,000	8,664,000	4,000
事業収入	3,840,000	3,391,000	3,898,665	449,000
補助金等収入	1,200,000	1,000,000	1,000,000	200,000
その他収入	250,000	250,000	275,292	0
経常収入合計	13,685,000	13,032,000	13,837,957	653,000
【経常支出の部】				
事業費	12,472,000	11,963,000	8,991,073	509,000
火山学に関する定期大会等の開催費	2,713,000	2,423,000	1,436,468	290,000
会誌機関紙研究報告書等発行費	5,890,000	6,590,000	5,001,538	-700,000
公開講座講演会等開催費	1,250,000	1,050,000	1,000,367	200,000
火山学等の普及啓発に関する事業費	1,579,000	270,000	131,100	1,309,000
火山学等に関する研究奨励表彰費	440,000	430,000	221,600	10,000
助成金支出	600,000	1,200,000	1,200,000	-600,000
管理費	7,582,000	7,412,000	6,023,151	170,000
経常支出合計	20,054,000	19,375,000	15,014,224	679,000
経常収支差額	-6,369,000	-6,343,000	-1,176,267	-26,000
【その他資金収入の部】				
その他資金収入合計	0	0	0	0
【その他資金支出の部】				
特定預金支出	150,000	150,000	150,000	0
退職給与引当預金支出	150,000	150,000	150,000	0
予備費	500,000	500,000	0	0
その他資金支出合計	650,000	650,000	150,000	0
当期収支差額	-7,019,000	-6,993,000	-1,326,267	-26,000
前期繰越収支差額	14,716,915	16,043,182	16,043,182	-1,326,267
次期繰越収支差額	7,697,915	9,050,182	14,716,915	-1,352,267